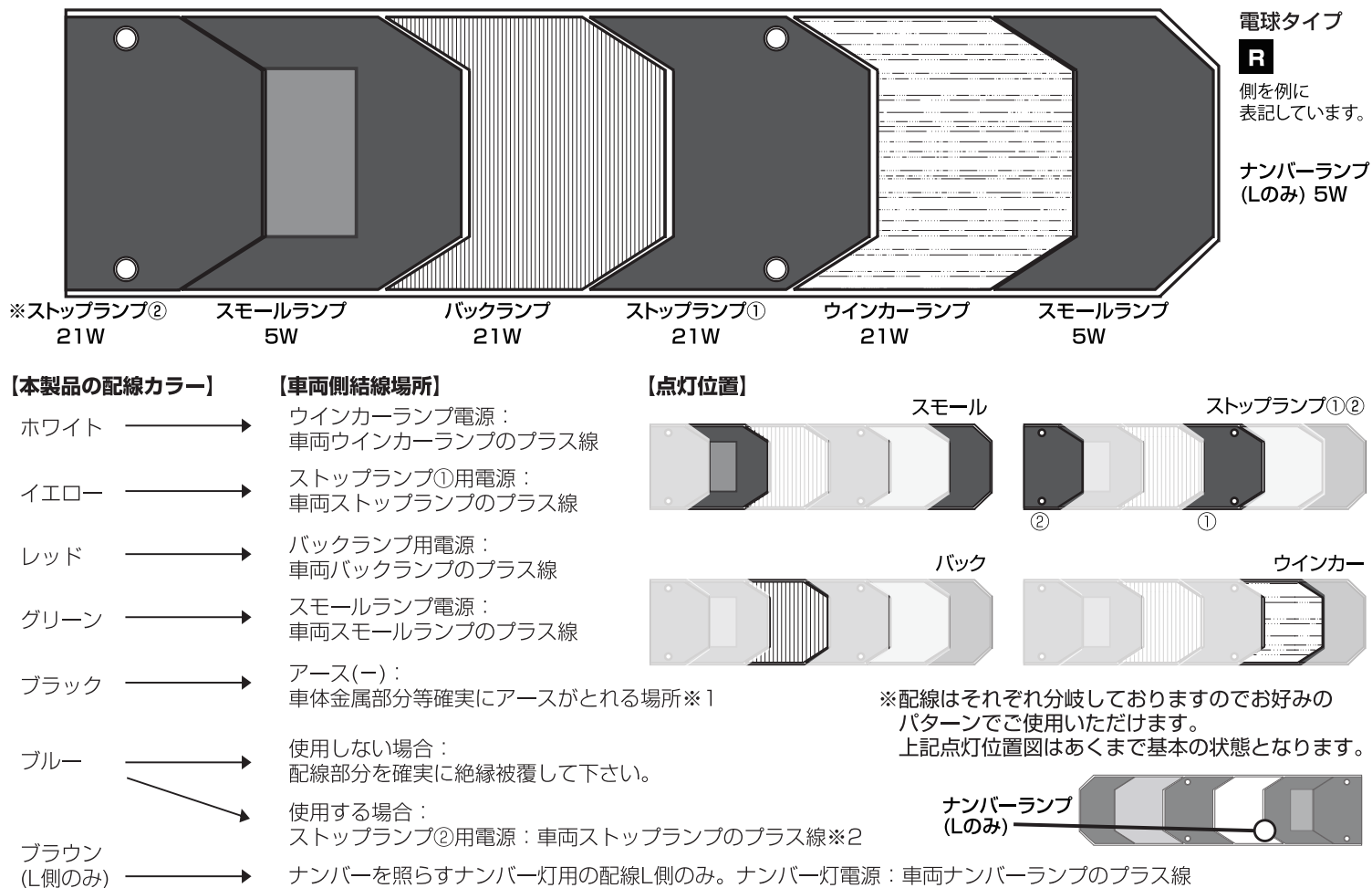


アクトロスタイプテールランプ配線方法

本製品をお買い上げいただきありがとうございます。本書をよくお読みになり、ご理解の上、本製品をご使用下さい。配線は以下を参考にして指定された場所に確実に結線して下さい。

- テールランプの取付けは、プロショップでの取付を推奨いたします。
- バッテリーの(－)ターミナルを取外して作業を行って下さい。作業終了後、バッテリーの(－)ターミナルを結線し、動作確認を行って下さい。
- 配線の結線部分は確実に絶縁被覆して下さい。
- 車両によっては本製品の取付けによって車載コンピューター等の誤作動や故障の原因となる場合もございます。無理な取付けは故障や火災の原因となりますので、絶対におやめ下さい。

各配線の結線場所



※1：アースは車体の金属部分または、純正テールランプで使用していたアース線に確実に結線して下さい。
 ※2：バルブの光量により、ストップランプ以外の使用につきましては道路交通法保安基準に抵触する恐れがありますので、ご使用の際は、車両側のストップランプのプラス線に必ず結線して下さい。結線につきましては、プロショップでの取付を推奨いたします。

●LEDバルブをご使用の際は、車両の球切れ警告灯が点灯するおそれがあります。予めご了承ください。また、ウィンカー部へのLEDバルブの取付はハイフラ現象が発生いたします。別途、ハイフラ防止キットをご購入ください。(LEDバルブの使用はおすすめいたしません。)

ご注意 ■上記以外の結線方法の場合、故障の原因となります。その際の保証は致しかねますので予めご了承下さい。

- 車種によっては取付できない場合がありますので予めご了承下さい。特にコンピューターによって電力等が管理されている車両はご注意ください。本製品がこれらの計器に悪影響をあたえる場合があります。無理な取付けは故障や火災の原因となりますので、絶対におやめ下さい。
- 車両純正のウィンカーリレーの点滅サイクルが早すぎて本製品が正常に作動しない場合があります。
- ストップランプ②を使用する場合は、純正ランプよりも消費電流が増加します。車両電気系統や配線保護のため、車両のブレーキランプのヒューズが10A以上であることをご確認ください。使用方法等は販売店様にご相談下さい。
- 本製品取付後、ランプ数の増加等が原因で車両の球切れ警告灯などが正常に作動しない場合がありますので予めご了承下さい。
- 本製品には金属のエッジ部分等、鋭利な場所がございますので、手等を怪我されないよう手袋等で保護し、取扱いには十分ご注意ください。
- バルブ交換等の際は、レンズ破損を防ぐためレンズ側のネジを必ず手締めして下さい。電機工具など強い力で締め付けるとレンズが破損する恐れがあります。
- 本製品は、指定バルブ以外での動作は保証いたしかねます。
- 車検時に必要な場合がございますので、純正ランプは大切に保管して下さい。
- 本製品の改造等は危険です絶対におやめ下さい。
- 誤った使用における本製品や車両の破損等に関しましては一切の保証を致しかねます。また、本製品の不良は現品交換のみとさせていただきます。それ以外の保証は一切致しませんので予めご了承下さい。